

ホアビン

hoa binh

広島ベトナム平和友好協会（HVPF）

発行責任者 河内 昌彦

編集責任者 赤木 達男

〒739-0024

東広島市西条町御園宇6912

(Tel) 082-423-7235

(Fax) 082-423-8060

奨学支援活動

第二期サポーター募集

昨年、開始したクアンチ省少数民族寄宿高等学校の子どもたちの「奨学支援活動」が、2年目に入りました。（下：校長）

第一期奨学生名も9月には2年生に進級予定です。進級を前にした8月末頃、20名の「奨学生」からそれぞれのサポーター宛に、近況などが記された手紙が送られてきます。

サポーター登録に協力を

さて、第一期生に続き、今年9月、新たに入学する「第二期奨学生」のサポーター募集を始めました。『中国新聞』に「サ



トウ・ティ・アン・リン校長

ポーター募集」記事が掲載されて以降、問い合わせが増えてきました。登録にまで至るのは数件で、現時点、20名の募集に対し半数弱というのが現状です。

8月末までに登録を完了すべく取り組んでおります。会員の皆さまには、主旨ご理解いただきサポーター登録にご協力いただければ幸いです。また、皆さんの周りで、ベトナムに関心をお持ちの方、奨学支援の趣旨に賛同いただける方などの、情報をお寄せください。

「医療支援活動」始める

広島ベトナム平和友好協会（HVPF）は、東広島地区医師会（佐々木正博会長）のご協力をいただき、都市間交流を進めているクアンチ省からの要請を受け、「少数民族村に対する医療器具支援活動」を始めま

奨学生のふる里（少数民族村）に医療器具を送ろう

昨年、から奨学支援しているクアンチ省少数民族寄宿高等学校には、Yukien（バンキユウ族）、Palo（パコー族）、Pah（パヒー族）の子どもたち300名余りが学んでいます。

その子どもたちの「ふる里」である少数民族村には、診療所などの医療施設が乏しく、血圧計や聴診器などの基礎的医療器

具も不足しています。

聴診器、血圧計、体温計、体重計、ペンライト、パーソナルコンピュータ、プリンター、顕微鏡、車椅子など、遊休の医療器具を提供していただき、今秋の「第一期奨学生・奨学金授与式」訪問の際、クアンチに届ける予定です。

8月末を目処に東広島地区医師会の皆さんに取り組んでいただいています。

会員の皆さん、パソコンなど遊休機材がありましたら、ご提供ください。



ラオス国境近くの少数民族村、「ランカット村」を遠望